

令和2年度事業報告

1 宮崎県の犯罪情勢

令和2年中の刑法犯認知件数は3,694件（前年比299件減）で、前年に引き続き過去最少を更新した。このように本県の刑法犯認知件数は、過去最多を記録した平成14年をピークに減少傾向が続いている。

しかしながら、全国的に子供や女性が犠牲となる痛ましい事件が発生し、本県においても、子供や女性に対する声かけ、つきまとい等の事案や高齢者等を狙ったうそ電話詐欺（特殊詐欺）の発生が後を絶たず、犯罪情勢は予断を許さない状況にある。

また、地域の安全確保に大きく貢献している防犯ボランティアは、その活動主体の多くが高齢者であり、今後の少子高齢、人口減少の進展に伴って、防犯ボランティア活動の縮小化も懸念されるなど、地域の安全確保のためには、なお一層の努力が求められている。

2 事業結果

令和2年度は、県、警察、各地区防犯（地域安全）協会及び防犯ボランティア団体など関係機関・団体と連携協働しながら、犯罪のない安全で安心して生活できる地域社会の実現を目指して、県民の平穏な生活を脅かす犯罪の未然防止、青少年の健全育成、風俗環境の浄化等に関する事業を次のとおり実施した。

事業	事業項目	推進内容
1 地域安全活動事業	(1) 地域安全活動推進・支援事業	<p>ア 広報啓発活動の推進</p> <p>県民の防犯意識の普及高揚と地域安全活動への参加意識を高めるため、広報紙等により犯罪情報・防犯情報等を発信するなど広報啓発活動を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県防連広報紙の発行 <ul style="list-style-type: none"> ・防犯みやざき（季刊） 173,800部 ・みんなでつくろう安心の街（月刊） 10,200部 ○ 全防連広報誌の配布 <ul style="list-style-type: none"> ・安心な街に（月刊） 12,000部 ○ 各種広報媒体を活用した広報啓発活動の実施 <p>新聞、ラジオ、バス広告及び街頭大型ビジョン等の広報媒体を活用した広報啓発活動を実施した。</p> ○ 防犯啓発資料の配布等 <p>防犯ポスター・チラシ、パンフレット、防犯グッズ等を配布したほか、防犯DVDの貸し出しによる防犯啓発活動を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域安全運動用ポスター 3,200枚 ・地域安全運動用チラシ 45,100枚 ・「イカのおすし」防犯ポスター 500枚

		<ul style="list-style-type: none"> ・詐欺悪質商法回避術 3,000 部 ・防犯活動マニュアル 1,010 部 ・防犯CSR活動冊子 1,000 部 <p>イ 地域安全活動の推進</p> <p>警察、自治体、各地区防犯（地域安全）協会及び防犯ボランティア団体等と連携し、犯罪の起きにくい環境づくりのために行われる防犯パトロールや子ども見守り活動、環境美化活動等の地域安全活動を推進した。</p> <p>ウ 地域安全活動の支援</p> <p>地域安全活動の促進を図るため、</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県内 12 地区防犯（地域安全）協会に対して、同協会の区域内に存する賛助会員から納入された賛助金の総額の概ね 21%の額を、各協会が行う地域安全活動資金の一部となるよう助成 ○ 県内 24 地区の「地域の安全・安心活動推進モデル地区」に対して、地域安全活動に必要な帽子、腕章、ベスト等の防犯活動用物品を支給 ○ 全防連の助成事業を活用して、日向地区防犯協会に青色回転灯装備車（青パト）1台を無償配分 ○ 全防連からの助成金を活用して、大学生を対象とした防犯ボランティア育成研修会を実施 ○ 全防連の助成事業により、青パト用防犯アナンス CD（60 枚）を各地区防犯（地域安全）協会等に配布等の活動支援を行った。
	<p>(2) 地域安全運動普及事業</p>	<p>ア 地域安全運動の実施</p> <p>県民の防犯意識の高揚と地域安全活動への参加促進を図るため、次のとおり地域安全運動を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 全国地域安全運動（10月11日～10月20日） ○ 宮崎県独自の地域安全運動 <ul style="list-style-type: none"> ・春の地域安全運動（4月1日～4月10日） ・夏の地域安全運動（8月1日～8月31日） ・年末年始の地域安全運動（12月1日～1月3日） <p>イ 宮崎県防犯功労者等表彰式の実施</p> <p>例年、全国地域安全運動の一環として、県及び県警等との共催で開催している「安全で安心なまちづくり県民のつどい」については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から規模を縮小し、11月12日（木）、県庁講堂において、宮崎県防犯功労者等表彰式を実施した。</p>

		<p>ウ 防犯ポスター・標語、青パト活動写真の募集</p> <p>(ア) 全国地域安全運動に伴い、広く県民から防犯ポスター・標語、青パト活動写真の募集を行った結果、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポスター 12点、 ・標語 427点、 ・青パト写真 3点 <p>の応募があり、全防連主催の全国コンクールに推薦したほか、本県審査会を実施した。</p> <p>(イ) 表彰</p> <p>【防犯ポスター入選者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 全防連表彰なし。 ○ 県防連表彰 <ul style="list-style-type: none"> ・優秀賞1名 <p>【防犯標語入選者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 全防連表彰なし。 ○ 県防連表彰 <ul style="list-style-type: none"> ・最優秀賞1名 ・優秀賞1名 <p>エ 防犯功労者・団体の表彰</p> <p>【全国防犯協会連合会表彰】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯栄誉金章 1名 ○ 防犯栄誉銀章 2名 ○ 防犯栄誉銅章 6名 ○ 功労ボランティア団体 1団体 <p>【九州防犯協会連絡協議会表彰】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯功労者 4名 ○ 防犯功労団体 1団体 <p>【宮崎県防犯協会連合会表彰】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯功労者 10名 ○ 防犯功労団体 8団体 ○ 防犯功労者[賞状] 10名 <p>オ 表彰式の実施</p> <p>11月12日(木)、県庁講堂において、宮崎県防犯功労者等表彰式を実施し、防犯功労者・団体並びに防犯ポスター・標語入選者に対する表彰を行った。</p>
	(3) 少年健全育成事業	<p>ア 少年の非行防止と健全育成活動の推進</p> <p>各地区防犯(地域安全)協会及び警察等の関係機関・団体と連携し、防犯教室や薬物乱用防止教室の開催など、少年の健全育成活動を推進した。</p>

		<p>イ 少年の防犯意識及び規範意識の高揚</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯ポスター・標語の募集 全国地域安全運動に伴い、県内の全小・中学校及び高校に対して防犯ポスター・標語の募集を行い、少年の防犯意識及び規範意識の高揚に努めた。 ○ 青少年の地域安全活動への参加促進 <ul style="list-style-type: none"> ・地域安全運動に伴う街頭キャンペーンへの参加 ・犯罪被害防止のための高齢者宅訪問活動 ・地域安全少年隊、高校生ボランティア団体による防犯啓発活動 <p>ウ 広報啓発活動の推進</p> <p>青少年の非行防止・健全育成のための広報啓発活動を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 広報紙や被害防止パンフレット等を活用した犯罪情報・防犯情報の発信による啓発活動を推進した。 ○ 関係団体との連携強化に努めた。 <ul style="list-style-type: none"> ・宮崎県少年警察ボランティア連絡協議会 ・宮崎県青少年育成県民会議 ・宮崎県子どもの安全を守る連絡会
	(4) 薬物乱用防止啓発事業	<p>ア 薬物乱用防止のための広報啓発活動</p> <p>薬物乱用防止のためのDVDの貸し出しや小冊子「薬物乱用防止ハンドブック」の配布等による広報啓発活動を実施した。</p> <p>イ 薬物乱用防止月間における広報啓発活動</p> <p>薬物乱用防止月間（6月～7月）にあわせて、広報紙やポスター等による広報啓発活動を実施した。</p> <p>なお、厚生労働省主催の薬物乱用防止「ダメ。ゼッタイ。」キャンペーンについては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となった。</p> <p>ウ 小・中・高校対象の薬物乱用防止教室への支援</p> <p>関係機関・団体と連携して、小・中学生、高校生を対象とした薬物乱用防止教室への啓発資料の提供など活動支援を行った。</p>
	(5) 高齢者被害防止事業	<p>ア 高齢者の犯罪被害防止活動の推進</p> <p>特殊詐欺等から高齢者を守るため、各地区防犯（地域安全）協会や警察等と連携して、高齢者宅訪問活動や高齢者を対象とした防犯研修会を実施した。</p> <p>イ 関係機関・団体と連携した被害防止活動</p> <p>特殊詐欺被害防止に向けて、高齢者に関係する機関・</p>

		<p>団体と連携した広報啓発活動を実施した。</p> <p>ウ 被害防止のための広報啓発活動の推進</p> <p>特殊詐欺の実態と犯行手口、被害防止対策等を周知するための広報啓発活動を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢者を対象とした特殊詐欺被害防止を、各地域安全運動の重点に選定した。 ○ 年間を通して、広報紙「防犯みやざき」に特殊詐欺から高齢者を守るための啓発記事を掲載した。 ○ 被害防止のための広報啓発資料の配付、防犯DVDの貸出等を行った。
	(6) 暴力排除啓発事業	<p>ア 暴力を排除するための広報啓発活動の推進</p> <p>警察、関係機関・団体と連携し、DV・ストーカー事案をはじめ、「いかなる小さな暴力も許さない」という社会環境づくりに向け、暴力排除意識の普及高揚のための広報啓発活動を推進した。</p>
2 自転車防犯登録事業	(1) 自転車盗難防止及び自転車防犯登録の推進	<p>ア 自転車盗難防止活動の推進</p> <p>自転車の無施錠による盗難被害が多いことから、「鍵かけ」「二重ロック」運動を推進するとともに、広報紙、ポスター・チラシ、ホームページ等を活用した盗難防止のための広報啓発活動を実施した。</p> <p>イ 自転車防犯登録の普及促進</p> <p>自転車の盗難防止と早期発見を目的とする自転車防犯登録の促進を図るため、キャンペーン及び各種広報媒体を活用した広報啓発活動を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自転車防犯登録件数 40,728件 <p>ウ 自転車販売店に対する指導</p> <p>迅速的確な防犯登録事務が実施できるよう、自転車販売店に対する助言・指導を行った。</p>
3 風俗環境浄化事業	(1) 風俗営業所管理者講習事業及び風俗営業所調査事業等	<p>ア 風俗営業所管理者講習</p> <p>県公安委員会からの受託事業である風俗営業所管理者講習については、新型コロナウイルス感染拡大の防止対策を徹底し、次のとおり実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 講習実施回数 15回 ○ 講習受講人員 178名 ○ 風俗営業者の法遵守の意識啓発を図るための啓発資料を配付した。 <ul style="list-style-type: none"> ・風俗営業管理者用テキスト 300部 ・風俗環境浄化用リーフレット 200部 ・遊技場営業用リーフレット 100部

		<p>イ 風俗営業許可申請に伴う調査</p> <p>県公安委員会からの受託事業である風俗営業許可申請等に伴う調査業務については、新型コロナウイルス感染拡大の防止対策を徹底し、次のとおり実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 風俗営業許可申請調査 37件 ○ 構造設備変更承認申請調査 2件 <p>ウ 少年の健全育成活動への支援</p> <p>風俗環境浄化活動の一環として、県公安委員会から委嘱された少年指導委員に対して、毎月、防犯啓発資料を送付し、その活動を支援した。</p>
4 遊技機不正防止対策事業	(1) 遊技場営業の適正化推進	<p>ア 地域防犯協賛機証票（AMマーク）貼付事業の推進</p> <p>違法なパチンコやパチスロ遊技機の設置防止と安全で安心なまちづくりに資するため、宮崎県遊技業防犯協力会と連携して適法に検定を受けた遊技機であることを証する地域防犯協賛機証票（AMマーク）の貼付事業を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ AMマーク交付件数 32,000枚 <p>イ 遊技場への立入検査</p> <p>宮崎県遊技業協同組合に設置された「宮崎県不正防止対策委員会」の検査員として、県内の遊技場に対する立入検査を随時行い、不正遊技機の排除や犯罪防止など風俗営業の健全化を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 立入実施回数 9回 ○ 実施店舗数 41店
5 会議等	(1) 監査の実施及び理事会・評議員会の開催	<p>ア 監査の実施</p> <p>令和元年度事業報告・収支決算等に対する監事による監査を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施月日 令和2年5月22日（金） ・実施場所 宮崎県防犯協会連合会事務局 <p>イ 定時理事会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 令和2年度第1回定時理事会（書面決議） <p>令和2年6月1日、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、書面により、令和元年度事業報告及び収支決算等について、理事全員から提案どおり同意を得た。</p> ○ 令和2年度第2回定時理事会 <ul style="list-style-type: none"> ・開催月日 令和3年3月17日（水） ・開催場所 宮崎市ホテルマリックス ・令和3年度事業計画（案）及び収支予算（案）等

		<p>について、議案どおり承認を得た。</p> <p>ウ 定時評議員会の開催</p> <p>○ 令和2年度定時評議員会（書面による決議）</p> <p>令和2年6月22日、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、書面により、令和元年度事業報告、収支決算及び役員を選任等について、評議員全員から提案どおり同意を得た。</p>
(2) 地域安全事務 担当者会議	<p>ア 県下ブロック別地域安全事務担当者会議（中止）</p> <p>防犯協会、警察、県及び市町村地域安全担当者によるブロック別会議については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、中止とした。</p> <p>イ 各地区防犯・地域安全協会事務局長研修会</p> <p>新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、次のとおり実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催月日 令和2年7月9日（木） ・開催場所 宮崎市ホテルマリックス 	
(3) 事務局担当者 会議	<p>ア 都道府県防犯協会専務理事等会議</p> <p>令和2年10月27日（火）新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、リモート会議で開催され、専務理事が参加した。</p> <p>イ 九州防犯協会連絡協議会総会</p> <p>令和2年7月7日（火）長崎市で開催予定であった同会議については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、書面決議となった。</p> <p>ウ 九州各県防犯協会専務理事会議</p> <p>令和2年11月5日（木）鹿児島市で開催予定であった同会議については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、中止となった。</p>	

令和2年度主要行事

月別	主 要 行 事	備 考
4月	○春の地域安全運動（1日～10日） ○全国地域安全運動ポスター・標語・青パト活動写真の募集	○防犯みやざき4月号発行 △安全で安心なまちづくり県民 会議総会（23日/書面決議）
5月	○子供・女性の犯罪被害防止広報啓発 ○防犯功労者・団体表彰審議会（26日）	
6月	○令和2年度第1回定時理事会（1日/書面決議） ○薬物乱用防止広報啓発（6月～7月） ○令和2年度定時評議員会（22日/書面決議）	
7月	○少年の非行防止・犯罪被害防止広報啓発（7月～8月） ○各地区防犯（地域安全）協会事務局長研修会（9日） ○風俗営業所管理者講習（宮崎市・都城市・日向市・延岡市）	◎九州防犯協会連絡協議会総会 （7日/書面決議）
8月	○夏の地域安全運動（1日～31日） ○全国地域安全運動用ポスター・標語審査（19日）	○防犯みやざき8月号発行
9月		◎全国地域安全運動中央大会 （24日/東京）
10月	◎全国地域安全運動（11日～20日） ○麻薬・覚醒剤乱用防止運動（10月～11月） ○風俗営業所管理者講習（串間市・宮崎市・日向市・都城市）	○防犯みやざき10月号発行 ◎全国防犯協会専務理事会議 （27日/リモート会議）
11月	○宮崎県防犯功労者等表彰式（12日） ○女性に対する暴力防止広報啓発 ○児童虐待防止広報啓発 ○風俗営業所管理者講習（えびの市・小林市・高鍋町）	◎九州各県防犯協会専務理事会 （5日/鹿児島・中止） △公益認定等審議会による立入 検査（20日）
12月	○年末・年始の地域安全運動（12月1日～1月3日） ○風俗営業所管理者講習（宮崎市・延岡市）	○防犯みやざき12月号発行
1月	○110番通報の適切な利用促進広報啓発	
2月	○サイバー空間の脅威に立ち向かう社会全体の意識向上広報 啓発 ○風俗営業所管理者講習（宮崎市）	◎全国防犯協会西日本ブロック 会議（25日/リモート会議）
3月	○令和2年度第2回定時理事会（3/17） ○風俗営業所管理者講習（都城市）	

注) ○～県防連 ◎～全防連・九防連 △～関係機関